

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 25 日 (2019.7.25)

【公表番号】特表 2018-506225 (P2018-506225A)

【公表日】平成 30 年 3 月 1 日 (2018.3.1)

【年通号数】公開・登録公報 2018-008

【出願番号】特願 2017-537475 (P2017-537475)

【国際特許分類】

H 0 4 W 16/14 (2009.01)

H 0 4 W 72/08 (2009.01)

H 0 4 W 74/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 16/14

H 0 4 W 72/08 1 1 0

H 0 4 W 74/04

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 24 日 (2019.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非優先ワイヤレスデバイスにおける通信の方法であって、

共有またはアンライセンススペクトルについてクリアチャネルアセスメント (C C A) を実施することと、ここにおいて、前記 C C A の長さは、非優先ワイヤレスデバイスの優先ステータスの順序付きセットからの、前記非優先デバイスの優先ステータスに少なくとも部分的に基づく、

前記 C C A に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の送信時間期間中に信号を送信するために前記共有またはアンライセンススペクトルが利用可能であるかどうかを決定することと、

前記第 1 の送信時間期間中に前記共有またはアンライセンススペクトル内のキャリア上で前記信号を送信することと、

専用の時間間隔中に前記キャリアについて媒体プリエンブション機会を識別することと、

優先ワイヤレスデバイスから、前記媒体プリエンブション機会中に媒体プリエンブションのインジケーションを受信することと、

前記媒体プリエンブションのインジケーションと前記優先ステータスとに少なくとも部分的に基づいて、後続の送信時間期間中に前記キャリア上で送信することを控えることと

を備える方法。

【請求項 2】

前記 C C A を実施することは、

前記共有またはアンライセンススペクトル上のエネルギープロファイルを検出すること、または前記共有またはアンライセンススペクトル上で送信されたプリアンブルを監視することを備える、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 C C A の最小ベースステップの長さは、前記媒体プリエンブション機会の長さよりも長い、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記優先ステータスの順序付きセットからの各優先ステータスは、相互に重なり合っていない C C A カウンタレンジのセットからの、ある C C A カウンタレンジに関連付けられ、各 C C A カウンタレンジについての最小値は、あらゆる先行 C C A カウンタレンジについての最大値よりも大きい、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記共有またはアンライセンススペクトルを備える周波数帯は、少なくとも 1 つの優先ネットワークオペレータにライセンスされ、前記優先ステータスは、前記周波数帯を使用する非優先ネットワークオペレータに関連付けられる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

非優先ワイヤレスデバイスにおける通信のための装置であって、

共有またはアンライセンススペクトルについてクリアチャネルアセスメント (C C A) を実施する手段と、ここにおいて、前記 C C A の長さは、非優先ワイヤレスデバイスの優先ステータスの順序付きセットからの、前記非優先ワイヤレスデバイスの優先ステータスに少なくとも部分的に基づく、

前記 C C A に少なくとも部分的に基づいて、第 1 の送信時間期間中に信号を送信するために前記共有またはアンライセンススペクトルが利用可能であるかどうかを決定する手段と、

前記第 1 の送信時間期間中に前記共有またはアンライセンススペクトル内のキャリア上で前記信号を送信する手段と、

専用の時間間隔中に前記キャリアについて媒体プリエンブション機会を識別する手段と、

優先ワイヤレスデバイスから、前記媒体プリエンブション機会中に媒体プリエンブションのインジケーションを受信する手段と、

前記媒体プリエンブションのインジケーションと前記優先ステータスとに少なくとも部分的に基づいて、後続の送信時間期間中に前記キャリア上で送信することを控える手段と、
を備える装置。

【請求項 7】

前記 C C A を実施する前記手段は、前記共有またはアンライセンススペクトル上のエネルギープロファイルを検出する、または前記共有またはアンライセンススペクトル上で送信されたプリアンプルを監視する、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記 C C A の最小ベースステップの長さは、前記媒体プリエンブション機会の長さよりも長い、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 9】

前記優先ステータスの順序付きセットからの各優先ステータスは、相互に重なり合っていない C C A カウンタレンジのセットからの、ある C C A カウンタレンジに関連付けられ、各 C C A カウンタレンジについての最小値は、あらゆる先行 C C A カウンタレンジについての最大値よりも大きい、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 10】

前記共有またはアンライセンススペクトルを備える周波数帯は、少なくとも 1 つの優先ネットワークオペレータにライセンスされ、前記優先ステータスは、前記周波数帯の非優先ネットワークオペレータに関連付けられる、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 11】

コンピュータ上で実行されると、請求項 1 ~ 請求項 5 のうちのいずれか一項に記載の方法をインプリメントするための命令を備える、コンピュータプログラム。